

仙台保育問題研究会 第33回基礎講座

暖かい春の日差しのなか元気にあそぶ子どもたちの声が響き、新しい一年の始まりに活力を与えてくれます。子どもの発達や保育を学ぶ場として、毎年会員の皆様だけでなく保育に関わる方々に参加して頂いている仙台保育問題研究会の基礎講座は今年で33回目となります。

さて“子どもの思いを受けとめる”という言葉がありますが、どこまで子どもの思いを受けとめればいいのか、難しく感じる保育者も多いと思います。子どもとの日々のやりとりのなかで受容、共感だけでなく方向付けをしていく大切さも知ることがあります。しかしいま、自分を受けとめてもらえているという実感の少ない子どもが多くいるように感じます。講師の宮里さんは、子どもたちの現状から「おおらかにかまえて安心感を育てる保育」の必要性を提起されています。全国の優れた保育実践の中身をわかりやすく語っていただき、具体的に「子ども理解」を深めていきたいと思えます。

また、著書のなかで「親と子の幸せのための保育が求められる時代に入っている」と書かれています。そこで今回は、子ども理解とともに、親理解も深めたいと思い講座を企画しました。

若い保育者にもベテランの保育者にも、新たな学びの場となるような講座にしていきたいと思えますので、ぜひ職場の皆様をお誘いのうえ、ご参加ください。

講演 『おおらかにかまえて安心感を育てる保育を』

講師 熊本学園大学社会福祉学部子ども家庭福祉学科教授

宮里 六郎 氏

日時 平成28年 5月15日 (日) 9:40~12:30

会場 エル・パーク仙台(141ビル5階) セミナーホール1・2

参加費 1,500円

【講師紹介】 宮里 六郎 氏

熊本学園大学社会福祉学部子ども家庭福祉学科教授、専門は保育学(保育実践研究)。現場の保育者の話を聞き「保育現場に育てられた保育研究者」と自負しながら、実践を中心に保育の現場によりそって保育をみつめておられる方です。著書として、『子どもを真ん中に』を疑う—これからの保育と子ども家庭福祉』(かもがわ出版)、『荒れる子』『キレル子』と保育・子育て—乳幼児期の育ちと大人のかかわり』(かもがわ出版)などがあります。

【会場案内】エル・パーク仙台 Tel022-268-8300

宮城県仙台市青葉区一番町4-11-1
141ビル(仙台三越定禅寺通り館)5階

【交通手段】※地下鉄南北線「勾当台公園駅」下車
(南1番出口より地下鉄で連結)

※仙台市営バス「商工会議所前」または
「定禅寺通市役所前」下車

【前売り券】裏面にFAX申込用紙があります。

当日券の販売は事務局までお問い合わせください。

※FAXでの申し込みは **5月9日(月)締め切り** です。



主催 仙台保育問題研究会

お問い合わせ 仙台保育問題研究会事務局(柳生もりの子保育園内 担当:鈴木)Tel022-741-5381

仙台保育問題研究会 第33回基礎講座 FAX申込み用紙

仙台保育問題研究会宛

第33回基礎講座のチケットを申し込みます。

*チケット希望枚数 枚

*参加する方のお名前と所属(保育園名など)

(参加される方全員のお名前をご記入ください)

☆参加費 1,500円 × 名 = 円

(チケットは当日会場にて代金と引き換えでお渡しします。)

☆領収書は必要ですか?(○で囲んでください)

はい ・ いいえ

☆領収書の宛名が上記のお名前と異なる場合はご記入ください

様

FAX申込み締め切り 5月9日(月)

(お早めにお申し込みください)

仙台保育問題研究会 第33回 基礎講座

講演 『おおらかにかまえて安心感を育てる保育を』

講師：宮里 六郎 氏

日時 平成28年5月15日(日) 9:40~12:30

場所 エル・パーク仙台(141ビル5階) セミナーホール1・2

参加費 1,500円

主催 仙台保育問題研究会

お問い合わせ 仙台保育問題研究会事務局 (柳生もりの子保育園内) TEL022-741-5381

FAX 022-741-5382 (鈴木宛)